議会だより

鳴門市
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会
編集／議会広報委員会
発刊／2021年（令和3年）9月1日
https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/

目次

令和３年第２回臨時会の提出議案と議決結果 ②
人事案件、第２回臨時会の委員会審査 ②
令和３年第２回定例会の提出議案と議決結果 ③
人事案件、議員表彰 ③
鳴門市議会議員の定数を定める条例の一部改正についての討論および記名投票の結果 ④
公職選挙法遵守に関する決議についての討論および記名投票の結果 ⑤
委員会審査 ⑥～⑦
一般質問 ⑧～⑭
政務活動費の使用状況、議会費減額補正 ⑮
令和３年第３回定例会の予定 ⑯

表　敬　訪　問

【令和３年度　全国中学校体育大会出場】

女子４×100mリレー（鳴門市第一中学校陸上部）

体操競技 個人女子　　（鳴門市鳴門中学校体操部）

No. 116

《 令和３年 第２回臨時会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案　　件	議決結果	所管の委員会
議案第35号	専決処分の承認について（令和２年度鳴門市一般会計補正予算（第８号））	承　認	予算決算
議案第38号	専決処分の承認について（令和３年度鳴門市一般会計補正予算（第１号））		
議案第36号	専決処分の承認について（鳴門市税賦課徴収条例等の一部改正について）	承　認	総務文教
議案第37号	専決処分の承認について（鳴門市職員諸給与条例の一部改正について）		
議案第39号	工事請負契約の締結について（鳴門市道の駅新築工事のうち建築工事）	原案可決	
議案第40号	工事請負契約の締結について（鳴門市道の駅新築工事のうち電気工事）		
議案第41号	工事請負契約の締結について（鳴門市道の駅新築工事のうち管工事）		
報告第２号	弾力条項の適用について（令和２年度鳴門市モーターボート競走事業会計）	報　告	予算決算
報告第３号	専決処分について（訴訟上の和解について）	報　告	産業建設
同意第３号	固定資産評価員の選任について	同　意	

【人事案件】 ●固定資産評価員　川上（かわかみ）　久美子（くみこ）氏（大津町）

委員会審査

《総務文教委員会》

●議案第39号　工事請負契約の締結について（鳴門市道の駅新築工事のうち建築工事）
●議案第40号　工事請負契約の締結について（鳴門市道の駅新築工事のうち電気工事）
●議案第41号　工事請負契約の締結について（鳴門市道の駅新築工事のうち管工事）

鳴門市道の駅新築工事に関する請負契約を締結することについて議会の議決を求めるもの。

【質疑】電気工事および管工事において、最低制限価格と落札金額が僅差であることについて。
【回答】最低制限価格は、入札額の平均等を利用し、一定の計算式をもって算出されるので事前には分からないようになっている。電気工事においては12者中５者、管工事においては８者中１者が最低制限価格を下回っており、それらを除いて一番低い金額で入札した者が落札業者となっている。

《予算決算委員会》

●議案第35号　専決処分の承認について（令和２年度鳴門市一般会計補正予算（第８号））

歳入の補正として、地方譲与税、各交付金、地方交付税および市債などを確定した金額に補正し、歳出の補正として、新型コロナウイルス感染症対策事業などに係る事業費の増額、不用となる予備費の減額、財政調整のため財政調整基金への積立金の減額などを行うもので、事務執行上、急を要したことから専決処分したため、議会の承認を求めるもの。

【質疑】予備費の減額内容について。
【回答】例年、予備費は2,000万円を計上していたが、令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策を迅速に行うことができるよう、補正予算を含め１億9,000万円の予備費を計上しており、そのうち、スーパープレミアム付チケット「食べ・乗り」などの新型コロナウイルス感染症対策に7,825万円を執行したことから、残りの額を減額補正した。

《 令和３年 第２回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案　　件	議決結果	所管の委員会
発議第１号	鳴門市議会議員の定数を定める条例の一部改正について	否　　決	議員定数審査特別
議案第42号	令和３年度鳴門市一般会計補正予算（第２号）	原案可決	予算決算
議案第43号	令和３年度鳴門市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）		
議案第44号	鳴門市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決	総務文教
議案第46号	工事請負変更契約の締結について（鳴門市市民会館等解体工事）		
議案第45号	鳴門市手数料徴収条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第47号	市道路線の認定について	原案可決	産業建設
報告第４号	繰越明許費繰越計算書について（令和２年度鳴門市一般会計予算）	報　　告	予算決算
報告第５号	繰越計算書について（令和２年度鳴門市水道事業会計予算）		
報告第６号	繰越計算書について（令和２年度鳴門市モーターボート競走事業会計予算）		
報告第７号	繰越計算書について（令和２年度鳴門市下水道事業会計予算）		
決議第１号	公職選挙法遵守に関する決議	原案可決	
同意第４号	教育長の任命について	同　　意	

【人事案件】 ●教　育　長　　三浦（みうら）　克彦（かつひこ）氏（大麻町）

議員表彰

全国市議会議長会の特別表彰・一般表彰を受賞された議員に対し、令和３年第２回定例会開会日に議場において、議長より表彰状の伝達が行われました。

【特別表彰】30年以上在職議員

藤田（ふじた）　茂男（しげお）議員

【一般表彰】15年以上在職議員

〈議席順〉

宅川（たくかわ）　靖次（やすじ）議員

東（あずま）　正昇（まさのり）議員

大石美智子（おおいしみちこ）議員

林（はやし）　勝義（かつよし）議長

討論

■発議第１号　鳴門市議会議員の定数を定める条例の一部改正について

発議第１号は、第１回定例会において８名の議員より提出され、議員定数審査特別委員会に付託されましたが、第１回定例会閉会後も継続して審査することとなったため、５月21日に委員会を再度開催し、審査が行われました。その後、第２回定例会の開会日（６月７日）に討論の後、記名投票による採決が行われ、賛成９票、反対10票で否決されました。

提案理由	**【三津　良裕】** 鳴門市の人口は、議員定数を見直した平成17年当時の約6万4,000人から令和2年12月末には約5万6,000人となり、約8,000人も減少している。また、鳴門市人口ビジョン2020において、2040年の目標人口は4万5,000人と設定されており、今後も人口が減少することが現実となっている。さらに、平成27年時点で人口5万人台の市議会の議員定数の平均は約20人となっている。これらのことから、議員定数を現在の22人から20人に減らすことを提案する。
反対討論	**【宮崎　　明】** 人口の減少が進んでいる本市において、議員定数については大いに議論すべき重要課題であると認識している。しかしながら、議員定数については、議会として市民の声を集約していないのが実情であることから、まずは、市民から出された声や意見を謙虚に分析し、検討した上で、議員定数の削減のみならず、議会基本条例の制定も視野に入れた包括的な議会改革について議論を尽くし、結論を出すことが議会の責務であると考える。
	【東　　正昇】 議員定数の削減は、議会の根幹に触れる重要事項であり、議会機能の本質を議員全員で十分議論すべきである。人口減少が進んでいるから議員定数を削減すべきと短絡的に考えるのではなく、鳴門市の実情に合った議論が必要である。安易な議員定数の削減により、均衡ある適正な行政、能率的な行政、市民の要望に即した行政を維持できないことになれば、最終的には市民がそのしわよせを受けることになる。
賛成討論	**【宅川　靖次】** 人口が５万人から10万人未満の全国の市議会の議員定数は20人が平均であるため、本市の議員定数も20人が妥当であると考える。また、現在、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況に追い込まれている市民が大勢いる中で、市民の代表である議員も同じ厳しい状況に身を置き、市民と一緒にコロナ禍の影響により変化する社会環境や生活スタイルに即したまちづくりを研究していく必要がある。

記名投票の結果　〈賛成９：反対10〉

議決結果		野田粋之	長濱賢一	宅川靖次	東谷伸治	三津良裕	宮崎明	山根巌	圃山俊作	東正昇	高麗裕之	佐藤絹子	平塚保二	松浦富子	大石美智子	潮崎憲司	秋岡芳郎	上田公司	藤田茂男	橋本国勝	浜盛幸	林勝義
否決	賛成	○	○	○		○		○				○	退席		○		○			○		議長
	反対				○		○		○	○	○			○		○		○	○		○	

※議長は、地方自治法第116条(表決)第２項により、議員として議決に加わることはできません。

討論

■決議第１号　公職選挙法遵守に関する決議

決議第１号は、第２回定例会閉会日（６月25日）に上程され、討論の後、記名投票による採決が行われた結果、賛成10票、反対９票で原案のとおり可決されました。

提案理由	**【東　　正昇】** 市議会議員は、市民の負託を受けた代表者であり、倫理観と責任を持って議会活動・議員活動を行うとともに、法令の遵守に努めなければならない。私たち市議会議員は、日頃から議員の寄附行為と有権者の寄附要求を禁止する公職選挙法の趣旨について、市民の協力と理解を得ながら公職選挙法の遵守に努めてきたところであるが、今後はさらに自らの襟を正し、なお一層、公職選挙法の遵守に努めていく必要がある。このため、市議会として、改めて公職選挙法の遵守を決意することを提案する。
反対討論	**【三津　良裕】** 市議会議員は、毅然たる態度で市民の期待を感じながら議会活動・議員活動を行っていかなければならない。本決議案の「なお一層、公職選挙法の遵守に努めていく」という内容については大いに賛同できるが、本決議案の前半部分は特定の議員の過去の違反行為について述べられており、そのことを議会で取り上げることが決議の目的になっているように思えてならないため、本決議案には賛同しかねる。
賛成討論	**【藤田　茂男】** 本決議案の趣旨は、今一度、市議会議員全員で襟を正し、公職選挙法を遵守することを決意するものであり、特定の議員の責任を追及したり、反省を求めたりするものではないと思っている。本決議案は、平成18年に鳴門市議会倫理条例の制定をもって市民と約束した、高い倫理観を持って、法令を遵守するといった当たり前のことを、もう一度、市議会議員が原点に立ち返り、再度、市民に誓うために決意するものであることから、本決議案に賛同する。

記名投票の結果　〈賛成10：反対９〉

議決結果		野田粋之	長濱賢一	宅川靖次	東谷伸治	三津良裕	宮崎明	山根巌	圃山俊作	東正昇	高麗裕之	佐藤絹子	平塚保二	松浦富子	大石美智子	潮崎憲司	秋岡芳郎	上田公司	藤田茂男	橋本国勝	浜盛幸	林勝義
原案可決	賛成	欠席			○		○		○	○			○	○		○		○	○		○	議長
	反対		○	○		○		○			○	○			○		○			○		

※議長は、地方自治法第116条(表決)第２項により、議員として議決に加わることはできません。

「過去の議会だよりが見たい！」ご希望の方は……

過去の議会だよりは、
市議会ウェブサイトでご覧いただけます。《62号(平成20年３月１日発行)以降》
また、音声でもお聴きいただけます。《77号(平成23年12月１日発行)以降》

鳴門市議会ウェブサイト　https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/

総務文教委員会

●議案第46号
工事請負変更契約の締結について（鳴門市市民会館等解体工事）

鳴門市市民会館等解体工事について変更契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。

【質疑】旧市民会館跡地に埋設されている松杭を撤去することが変更契約の主な内容であるが、当初の工事費の積算の段階で松杭が埋設されていることは分からなかったのか。

【回答】旧市民会館の設計図には松杭に関する記載がなかったため、何本の松杭がどのような状態で埋設されているのか分からず、当初から不確定な要素を考慮して工事費を積算することは難しい。

松杭を撤去している市民会館跡地

【質疑】埋設されている松杭の利用や新庁舎の建設工事のときに支障が出る松杭だけを撤去するなどの手法については検討しなかったのか。

【回答】地盤の安定化の視点から残置する方法は検討したが、その場合、免震層が松杭に接することや松杭が今後も腐食せず存続する保証はないことなどから、半世紀以上に渡り使用し続ける新庁舎の建設に関して不安要素を取り除くため、全て撤去することとした。

生活福祉委員会

●議案第45号
鳴門市手数料徴収条例の一部改正について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、個人番号カードの再発行手数料の規定を削除する改正を行うもの。

【質疑】個人番号カードの普及状況は。

【回答】令和３年３月末時点で本市における申請者は２万３８０４人、率としては42・66％である。

【質疑】再発行の申請数は。また、個人番号カードの更新の際に手数料は必要となるのか。

【回答】手数料が必要な再発行は、平成28年から令和２年度末までで、累計２００件弱となっている。有効期限が切れる場合には更新手数料は徴収しておらず、紛失等により再発行が必要な場合に手数料を徴収している。

【質疑】今回の改正について市民への広報は行わないのか。

【回答】手数料を徴収する根拠が条例から法律に代わるだけで、市民の方に対しては何も変更はないため、広報については考えていない。

産業建設委員会

●議案第47号
市道路線の認定について

市道の認定を行うにあたり議会の議決を求めるもの。

【質疑】市道認定の基準は。

【回答】開発工事完了後に開発道路の寄附を受け開発地の入居率が5割程度以上となった場合に、市道として認定している。

【質疑】開発道路の寄附を受けてから市道認定までにどれくらいの期間を要するのか。

【回答】開発地の入居状況により異なるため、一概には言えない。

【質疑】開発地に防犯灯やカーブミラーを設置することについて、開発申請時に条件を付けることはないのか。

【回答】市道認定基準やカーブミラーなどの道路に関する内容の条件を付けているが、防犯灯については強制力がないのが現状である。

予算決算委員会

●議案第42号
令和3年度鳴門市一般会計補正予算（第2号）

新型コロナウイルス感染症対策 緊急支援策 第11弾として、子育て世帯や学生、市内事業者などへの支援、アフターコロナに向けた地域活動への支援などを引き続き実施していくために必要となる予算を計上するとともに、公立保育所再編事業など、本市の将来のまちづくりを見据えた中で、重要となる施策に必要となる予算を計上するもの。

【質疑】コロナ規制による影響の軽減支援事業に関し、対象の事業者数は。

【回答】緊急事態宣言やとくしまアラートの規制により影響を受けた事業者や県の営業時間短縮要請に協力した飲食店と取引のある事業者に対して支援するものであり、対象範囲が広くすべてを把握することが困難であるため、事業者数は不明である。なお、予算は関係があると予想される業者を選定し積算している。

【質疑】今後の事業者支援の考えは。

【回答】今回の事業で支援の対象とならない事業者も新型コロナウイルス感染症の影響を受けているため、状況に応じた支援を検討していきたいと考えている。

＊一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています＊

一般質問

代表質問

❶藤田　茂男（会派　潮）

1. 市長の政治姿勢について
(1) 鳴門市の進むべき方向性について
(2) 新型コロナウイルス感染症対策について
(3) 新型コロナワクチンについて

2. 環境行政について
(1) 気候変動対策における水素の積極的活用について

❷秋岡　芳郎（会派　創心クラブ）

1. 市長の政治姿勢について
(1) ウィズコロナ、アフターコロナへの対応について
(2) スポーツ行政について

❸宅川　靖次（会派　平成なると）

1. 福祉行政について
(1) 介護保険制度について

2. 公共施設個別施設計画について
(1) 公共施設の維持管理について

3. 教育行政について
(1) 公立幼稚園のあり方について
(2) 公立保育所再編について

❹長濱　賢一（会派　青藍）

1. まちづくりについて
(1) 都市計画について
(2) 都市計画施設について
(3) まちづくりの進め方について

2. 人口減少対策について
(1) 企業誘致と移住について
(2) 地域おこし協力隊について

❺高麗　裕之（会派　有志会）

1. コロナに負けない支援策について
(1) 水道料金の全額免除について
(2) 市民生活応援うずとく商品券配布事業について

2. 婚活支援について
(1) コロナ禍における婚活支援について

❻松浦　富子（会派　公明党）

1. 市長の政治姿勢について
(1) SDGs（持続可能な開発目標）について

2. ケアラー支援について
(1) ヤングケアラーについて

3. 女性の負担軽減について
(1) コロナ禍における生理の貧困について
(2) 不育症対策について

会派　潮
藤田（ふじた）　茂男（しげお）

鳴門市の進むべき方向性

問 11月21日に予定されている次期市長選挙に向けての決意と鳴門市の進むべき方向性をどう考えているのか。そして、次の4年間でどういう施策を展開するつもりなのか。

答 市民とともに考え、ともに学び、ともに前進するとの思いのもと、引き続き市勢発展のため全力を尽くしたいと決意を新たにし、4度目となる市長選挙への挑戦を表明した。進むべき方向性や施策の展開としては、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策については、ワクチン接種を速やかに終了し、感染拡大により打撃を受けている市民生活や地域経済を守るため、各フェーズに応じた支援策を間断なく講じるとともに、アフターコロナを見据えた新たな施策についても早急に実施していく。これと同時に新庁舎建設や共同浄水場、道の駅「くるくる　なると」の整備などの大規模プロジェクトについても完成に向け全力を傾注していく。鳴門市の未来を切り開くことに全身全霊で取り組み、笑顔あふれるまちづくりに挑戦していきたい。

気候変動対策として水素の積極的活用を

問 水素エネルギーの利活用についての考えは。

答 国は、2050年温室効果ガス実質排出ゼロ宣言を行い、その実現のための取組の一環として、2035年にガソリン車の販売中止を表明し、併せて2030年に水素を100万トンの利用規模として国における主要燃料化を図る水素基本戦略を打ち出している。今後も水素エネルギーの利活用については、様々な分野での研究・開発の状況や国・県の動向などの情報収集に努めながら周知啓発に取り組む。

水素ステーション

＊一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています＊

会派　創心クラブ
秋岡 芳郎（あきおか よしろう）

ウィズコロナ・アフターコロナの対応の方針

問 新しい生活様式の実践例が公表され、ライフスタイルの変化や巣ごもり消費の増加、余暇の過ごし方の変化が経済活動のポイントとなってきている。本市のアフターコロナへの対応方針は。

答 コロナ禍でテレワークや在宅勤務を本格導入する企業が増える中、サテライトオフィスの積極的な誘致や道の駅「くるくる　なると」の整備など、暮らしの充実や地方への関心の高まりを本市への人・仕事の流れにつなげていくための各種施策を機動的に推進する。

要望 今こそ、都会からの移住希望者の発掘と優遇措置の対策を講じ、コロナに対して安心・安全で住みやすいまちを目指すべきである。

教育面のコロナ対策

問 GIGAスクール推進事業の進捗状況と方針は。

答 令和2年度に市内全小中学校に高速ネットワーク環境を整備するとともに、全小中学生にタブレット端末を整備した。子どもたちの学習活動が一層充実するよう小中学校をサポートしていきたい。

スポーツセンターの整備

問 スポーツ推進計画に屋内温水プールを併設するアリーナ型スポーツセンターを検討すると表明しているが、その方針は。

答 市民の意見を丁寧に聞きながら、スポーツ活動に対するニーズの多様化に対応することはもちろん、地域活性化を実現できるスポーツセンターの整備に向けて検討していく。

会派　平成なると
宅川 靖次（たくかわ やすじ）

持続可能な介護保険制度の構築

問 今後の介護保険財源の見通しと第8期介護保険料の周知方法は。

答 今後も介護サービス給付費の増加が見込まれているため、健康寿命の延伸に向けた介護予防事業を推進し、元気高齢者の創出を図ることにより、持続的な介護保険制度の構築に努める。第8期介護保険料については、6月号の広報なるとに所得段階ごとの介護保険料を掲載するなど、周知に努めているほか、窓口対応などでも丁寧に説明する。

里浦公民館と集会所の複合施設を

問 里浦公民館と集会所の今後の方向性は。

答 今年3月に策定した個別施設計画において、里浦公民館の機能については、過不足がないため現状を維持することとしており、建物については、計画期間内に築後40年を経過するため、改修工事を実施するとともに適正な維持管理に努め、長寿命化を図ることとしている。また、里浦集会所と里浦北集会所については、将来的に集約化を検討する。

要望 里浦公民館は駐車スペースが少ない。集会所の機能も兼ね備えた複合施設の整備を検討してほしい。

里浦公民館

閉園後の幼稚園施設を子どもたちのため

問 里浦幼稚園の閉園後の施設利用について。

答 閉園後の幼稚園施設の利活用については、「鳴門市公立幼稚園のあり方について」において、市全体の就学前教育・保育の充実が期待できる場合には、民間事業者への貸与・譲渡などについて検討するとの方針を示している。この方針に沿って公私連携施設などの導入を含め、地域の実情や意見、希望を踏まえた施設の利活用について、今後、具体的に検討していきたい。

＊一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています＊

会派　青藍
長濱　賢一（ながはま　けんいち）

鳴門のまちづくり

問 都市計画マスタープランの見直し、立地適正化計画策定の期間、検討組織、市民の意識調査、まちづくりプロデューサーの活用、低未利用地や空家の調査について問う。また、都市計画道路などの見直し、鳴門市文化会館改修の現状、県立ホールとの関係、県市協調の可能性を問う。

答 両計画とも来年度中に策定し、令和5～24年度を計画期間とする予定である。まちづくり市民意識調査、地区自治振興会などへの説明会、空き家等実態調査を実施し、都市計画審議会を開催する。まちづくりプロデューサーの活用や都市計画道路などの見直しも検討する。文化会館周辺エリアを新たなまちづくりエリアの一つと考える。また、県立文化ホール計画を調査しながら対応し、増田友也氏の顕彰スペースの設置も考慮したい。

人口減少対策

問 企業誘致や移住施策の実績・課題、また、地域おこし協力隊の概要と実績、任期終了後の居住状況や現隊員の活動とその支援策を問う。

答 平成29年度から市に移住相談支援センターを設置し、多くの方が移住している。今後もきめ細やかな対応を行う。また、サテライトオフィスなどを積極的に誘致するため、新たな補助メニューを創設する。協力隊は、これまでに計6名が就任し、うち1名が任期終了後も本市に定住している。現在の隊員2名は、ミュージカルを主とした活動で地域や学校などでのつながりづくりや子どもたちの表現力の向上などに取り組んでいる。今後も隊員への起業支援を検討するとともに、隊員の定住に向けた取組を進める。

鳴門市移住パンフレット

会派　有志会
高麗　裕之（こうらい　ひろゆき）

もう一度水道料金の減免とうずとく商品券の配布を

問 新型コロナウイルス感染拡大の影響が長引き、経済的に困窮する家庭が増えている。生活・事業継続支援として、再度、水道料金の全額免除を実施してはどうか。また、好評であるうずとく商品券を再度配布してはどうか。

答 個人・法人を問わず全利用者を対象に昨年の5月・6月請求分の水道料金を全額免除した。また、現在、市民生活応援うずとく商品券の配布事業として、市民一人あたり5000円分のうずとく商品券を配布している。

水道料金の減免、うずとく商品券の配布を含めた市民生活などへの追加支援の実施については、感染状況や市民生活、地域経済への影響を注視しながら適切に対応していくとともに、今後は観光業や農業・水産業の振興など、アフターコロナを見据えた施策の展開を優先して検討する。

要望 アフターコロナを見据えた景気対策や困っている人に対して必要な支援策を強く要望する。

うずとく商品券（上）
水道検針票（下）

結婚の希望を叶える積極的な取り組みを

問 婚姻組数が減少している要因として、コロナ禍における出会いの機会の減少や結婚の先延ばしがある。未婚の人たちに安心感と夢を与え、出会いの機会を創出するために、今後どのように取り組むのか。

答 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対面でのやり取りが難しくなるなど、婚活にも大きな影響が出ている。未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけるため、出会いの場づくりを推進し、結婚や出産を契機とした本市への移住や定住につなげる。

要望 結婚の希望をかなえるため、積極的に取り組んでいただくよう強く要望する。

＊一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています＊

会派　公明党
松浦　富子（まつうら　とみこ）

自治体のSDGsの取り組みは

問 持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向け取り組んでいる自治体は全体の13％にとどまっている。地方創生に向けて本市の自治体SDGsの推進についての考えは。

答 SDGsに関連する職員研修を開催するなど、SDGsに対する理解を深めるとともに、市が取り組んでいる事業やこれから取り組む事業にSDGsの理念を積極的に取り入れ、持続可能な地域社会の実現に向けた行政運営を推進していきたい。

SDGsの目標を位置付けたなると未来総合戦略2020

ヤングケアラーの実態把握を

問 国では、厚生労働省と文部科学省が昨年12月から今年1月にかけて、初めて全国的なヤングケアラーの調査を実施したが、本市の実態と支援などの考えは。

答 本市では、ヤングケアラーの実態把握を目的とした調査を実施したことはなく、市内での実態については把握できていない。今年度実施する子どもの生活実態把握等調査のアンケートにヤングケアラーの視点を盛り込み、実態把握に取り組む。また、関係機関との情報共有や連携を図り、ヤングケアラーへの支援の在り方に関する調査研究に取り組んでいく。

生理の貧困

問 経済的な困窮などが原因で生理用品を十分に手に入れることができない「生理の貧困」が全国的に問題となっている。本市の生理用品の無料配布について伺う。また、取り組みの実施内容は。

答 支援策として災害備蓄用品を活用した生理用品などの配布を実施する。小中学校でも、学校で非常用に備蓄している生理用品を各校の保健室や女子トイレに置くこととしている。

個人質問

❶三津　良裕

1. 公園事業について
- (1) 都市公園について
- (2) 児童遊園について
- (3) 妙見山公園について

2. 学校生活における安全対策について
- (1) 通学路、敷地内の防犯対策について

3. 防災行政について
- (1) 避難場所について
- (2) 避難所の環境について

❷潮崎　憲司

1. 教育行政について
- (1) 瀬戸中学校区での幼小中一貫教育について
- (2) 運動部活動について

❸宮崎　明

1. 道路行政について
- (1) 路面性状調査の内容と結果について
- (2) 路面整備計画の策定とその内容について

2. 環境行政について
- (1) 再生可能エネルギーの導入促進に係る条例及びゾーニングマップの策定について
- (2) 第４次鳴門市地域温暖化対策実行計画の実績と課題について

❹上田　公司

1. 情報の発信と共有について
- (1) コロナ禍における対応について
- (2) オンラインツールの活用について

2. 新庁舎建設について
- (1) 施設利用について

3. 環境政策について
- (1) クリーンセンターについて

❺平塚　保二

1. 水環境施策について
- (1) 公共下水道事業について
- (2) 合併処理浄化槽の普及促進について

2. モーターボート競走事業について
- (1) モーターボート競走事業の現状と今後の見通しについて

❻山根　巌

1. 防災対策について
- (1) コロナ禍における災害時の避難場所について
- (2) 職員の防災力の向上について

2. 環境行政について
- (1) 新型コロナウイルスとごみ収集について

3. 教育行政について
- (1) タブレット端末について
- (2) 子どもたちの目の健康対策について

三津（みつ） 良裕（よしひろ）
（創心クラブ）

都市公園、児童遊園、妙見山公園の管理

問 都市公園、児童遊園の樹木の剪定や除草、遊具の修理・撤去の費用負担は。市や所有者の管理責任は。

妙見山公園の樹木を剪定し、山道を災害で崩れない強固な避難路にして、観光客にも対応する地域の避難場所として整備しては。

答 都市公園、児童遊園は、ボランティアによる管理や除草などを行っている。高木などの剪定や難しい作業が伴うものは市が剪定などを行っている。遊具の日常的な状況把握はボランティアが行い、必要な修繕は市が行っている。

妙見山公園は、市が草刈りや清掃業務を行うとともに、山道の階段に手すりを設置するなど、避難場所としても整備している。樹木は危険性の高いものから伐採している。

要望 児童遊園に関する条例や運用規程を整えること。妙見山への山道を地震に耐え得る強固な避難路に整備すること。

学校周辺の通学路、学校内の安全・防犯対策

問 通学路や学校内で子どもたちの安全を見守る活動は。安全対策の防犯カメラの設置状況は。

答 PTA活動の一環で保護者が登下校時に立哨を行ったり、地域住民が「子ども見守り隊」のボランティア活動を行ったり、防犯協会の活動で防犯パトロールを行ったり、教職員による立哨や市職員による巡回パトロールを行っている。学校敷地内に防犯カメラやセンサーライト、防犯灯を設置している。

要望 学校周辺の道路は「ゾーン30」から「ゾーン20」や「ゾーン15」へ。周辺の主要道路も、スクールゾーンとして設定し、制限速度を「ゾーン40」にする。周辺の交差点で、ガードレールがない場所は、強固なガードレールを設置して、登下校中の子どもたちを交通事故から守る。

潮崎（しおざき） 憲司（けんじ）
（青藍）

瀬戸中学校区 幼小中一貫教育

問 瀬戸中学校区の幼小中一貫教育について、「校区の特色を生かした魅力ある学校づくり」とはどのようなものか。また、他校と異なる点は。

答 瀬戸中学校区は、これまで進められてきた学校再編の結果として、多様な文化や歴史を有する瀬戸町・北灘町の広範囲を対象地域としながらも、1幼稚園・1小学校・1中学校の構成となっていることがほかの地域と異なる校区の特色一つである。

現在、この校種を通じた連続した学びを実践しやすい環境の下で、小1プロブレムや中1ギャップの解消を目指して、学習面・生活面での幼小中一貫指導プランを作成し、魅力ある学校づくりの実現を目指して、幼小中一貫教育を進めている。また、合同研修や協同授業を通じて教職員間の連携を図っているほか、幼小中合同交流会など、園児・児童・生徒の交流も行っている。

少子化による運動部活動の現状

問 少子化により、単一の学校では特定の競技の運動部を設けることができない場合には、生徒のスポーツ活動の機会が損なわれないよう、複数校の生徒が拠点校の運動部活動に参加できるようにするなど、合同部活動などの取り組みを推進するべきではないのか。

答 いずれの校区においても生徒数が年々減少し、特に、野球やサッカーなどの集団競技のチーム編成が難しくなっているとの相談が多くなっている。

その対応策として、複数の中学校による合同練習の実施や合同チームの編成などの取り組みが行われている。

要望 新たな部の発足や個人競技についても、部活動の現状や生徒のニーズを精査して対応してほしい。

宮崎（みやざき） 明（あきら）

危険道路の早急修繕を

問 平成30年第2回定例会で市道の総点検を実施して路面の健全性を数値化し、これを基に修繕計画を立て道路整備を行うことを提言した。本年3月に路面性状調査の結果が出たが、その内容と今後の修繕計画を伺う。

答 市道総延長距離600km中の主要道130kmを調査した結果、早急修繕が必要な路面が17km、修繕が必要な路面が16kmであった。早急修繕が必要な路面は、今後10年計画で修繕する。

早急な修繕が必要な危険道路

要望 早急修繕が必要と判定された路面は通行の安全性が著しく欠けた危険道路である。修繕計画期間を大幅に短縮し、通常の道路補修とは別枠の「危険道路緊急整備事業」と位置付けて予算・人員を確保し着実に修繕を進めることと調査未了道470kmの路面調査を要望する。

脱炭素化へ向けた基盤整備を

問 平成31年第1回定例会で太陽光発電等再生可能エネルギー導入促進の基盤整備（立地場所の選定）および条件整備（発電設備の設置条件を定めた条例の制定）を提言したが、その後の進捗状況を伺う。

答 再生可能エネルギーの導入を促進する観点から太陽光発電の立地場所や条例策定の調査研究を行ってきたが成果を得るに至っていない。引き続き調査研究し、当面の間は、国が作成した発電設備の立地から設計・運営までの環境配慮項目を盛り込んだ太陽光発電の環境配慮ガイドラインを準用する。

要望 答弁は抽象論に過ぎず、主体性が全くない。導入を真剣に検討しているのであれば、前向きで実効性のある骨太の施策を展開すること。

上田（うえだ） 公司（こうじ）

「誰一人取り残さない」情報発信を

問 「誰一人取り残さない」を基本理念とするSDGsの実現を目指す市としては、広報モニターに障害者や読み書きの不自由な方を含む多様な方、その支援団体への委嘱を早急に検討し、「誰一人取り残さない」情報発信とするべきでは。

答 今回の提案を参考に、様々な方が広報モニターとして参加できるよう、幅広い団体へ推薦依頼をするとともに、委嘱期間や人数、募集方法についても見直しを図る。

ワクチン接種の有無による差別的な扱いの防止を

問 ワクチン接種の有無による差別的扱いの防止について、市としては特段の配慮が求められると思うが。

答 ワクチン接種は本人の意思に基づくものであり、接種を受けることができない方に対する解雇や出社拒否、サービス提供や来店拒否、SNS上での誹謗中傷といった人権侵害は、早急に取り組むべき新たな問題であると認識している。偏見や差別に関するポスターの作成などに加え、今後は、テレビ広報での啓発を予定しており、コロナ差別防止に向けた情報発信に積極的に取り組む。

クリーンセンターの二次燃焼室出口温度

問 委託契約上果たすべき二次燃焼室出口温度850度以上が稼働後5年間でどの程度の割合だったのか。また、法令で定められている燃焼温度800度以上が果たされていない日は、二次燃焼室入口および出口でどの程度の割合だったのか。

答 業務を履行する上で遵守すべき内容を記載した業務実施計画書には、二次燃焼室内で850度以上を保つ内容が記載されているが、施設稼働後5年間で850度以上となった1日平均の割合は約3％、1日平均が800度未満であった日数は二次燃焼室入口で約300日、出口では約1700日。

平塚（ひらつか） 保二（やすじ）

水環境施策 汚水処理問題

問 汚水処理施策で最重要なのは、現在までに整備済みの下水道第1期・第2期事業区域の加入促進施策と単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進施策であり、決して整備延長施策ではない。市の見解は。

答 下水道もしくは合併処理浄化槽の整備区域を定め、それぞれの地域に応じた手法で水環境の改善を図ることの重要性を地元説明会や広報なると、パンフレットの配布、戸別訪問などにて説明してきた。汚水処理の必要性については概ね理解を得られているが、下水道加入率については、令和2年度末で42・5％となっている。また、合併処理浄化槽への転換促進については、費用面などの問題もあることから、転換に対する補助金を平成23年度にほぼ倍額となるよう改正を行い、さらに令和2年度より補助対象に配管工事費を含めるなど、約6割の増額となる改正を行うことで促進に向けた対応の強化に努めており、今後の合併浄化槽の普及向上につなげていきたい。

ボートレース事業の在り方

問 ボートレース事業の現状と収益金の活用方法は。

答 ボートレース業界の総売上は、平成3年度の2兆2137億円をピークに下降の一途をたどり、平成22年度には8435億円まで減少したが、関係者の努力や多様な販売形態で昨年度は2兆円の大台を回復することができた。また、事業収益の使途については、操出金として、これまでに一般会計に930億円を繰り出し、多様な目的に活用されている。ボートレースの意義を理解してもらうため、直接的な事業も実施していく。

山根（やまね） 巌（いわお）（創心クラブ）

コロナ禍における災害時の避難対策

問 分散避難と地域からの要望の津波避難タワーの整備、職員の防災士資格の取得については。

答 分散避難を推進する取り組みとして、宿泊費の一部を補助するWITH・コロナ事前避難促進事業を開始している。津波避難タワーを含む津波避難場所の確保については、公共施設を中心に指定や整備を進めてきたが、今後も引き続き、津波避難場所の充実に努める。また、職員の防災士資格の取得については、避難場所の開設、避難者の対応に従事する職員などを中心に資格取得に向けた取り組みを推進する。

ごみ収集員のコロナ対策

問 どのような対策をしているのか。

答 手袋やマスク装着、車などへの消毒スプレーの設置、休憩所には飛散防止パーティションを設置している。市民の方々には、「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に示されているごみ出しの方法について周知し、協力を求めている。

子どもたちの目の健康に関する対策

問 タブレット端末の配備や学校のICT化により、子どもたちの視力が一層悪くならないような対策は。

答 目と画面との距離を30cm以上離す、30分に1回は20秒以上画面から目を離して目を休める、就寝1時間前からはICT機器の利用を控えるなど、家庭と連携して視力保護に配慮しながらタブレット端末の活用を図る。

本市の小中学校で使用している
タブレット端末

政務活動費の使用状況を公開しました

令和２年度分の政務活動費の収支報告書や領収書などの関係書類を公開しました。

過去５年間の政務活動費の関係書類を公開していますので、閲覧希望の方は議会事務局までお問い合わせください。

また、政務活動費の関係書類のうち、収支報告書については、平成28年度分より市議会公式ウェブサイトにて公開しております。

※毎年８月に前年度の政務活動費を公開しています。

議 会 費 を 減 額 補 正

新型コロナウイルス感染症対策に活用していただくため、新型コロナウイルスの影響により書面会議となった会議に要する旅費や負担金を減額補正するとともに、現在の全国の感染状況を鑑み、今年度は委員会の行政視察を行わないことと決定したため行政視察の旅費を減額補正します。

- 会議出席に要する旅費・負担金　69万9,000円減額
- 委員会の行政視察に要する旅費　240万円減額

※令和３年第３回定例会で補正予算議案として上程される予定です。

本会議および委員会の模様はインターネット配信で視聴できます

スマートフォン用ＱＲコード

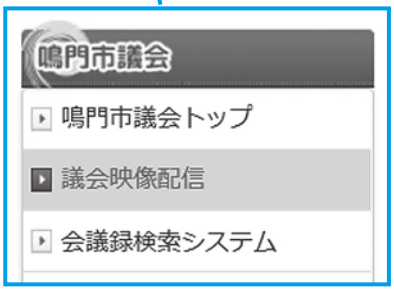
鳴門市議会
議会中継

①

「鳴門市議会TOPページ」の議会映像配信をクリック

②

視聴したい会議をクリック



ご　意　見　箱

～議会活動に関するご意見を募集しています～

鳴門市議会では、市民の皆様からの議会活動に関する幅広いご意見をいただくため、「鳴門市議会　ご意見箱」を設置しています。

議会活動に関して日頃から感じられていることやお気づきの点がございましたら、お気軽にご提出ください。

【提出方法】

次のいずれかの方法でご提出ください。

①鳴門市議会公式ウェブサイトの「鳴門市議会ご意見箱」ページから「入力フォーム」に必要事項をご入力の上、送信してください。

https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/ikenbako/index.html

②鳴門市役所 本庁舎１階 受付前にご意見箱を設置していますので、付属の用紙に必要事項をご記入の上、投函してください。

※ご意見に対する回答はいたしかねますが、個人情報に配慮の上、鳴門市議会公式ウェブサイトなどで紹介させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※個人に対する誹謗・中傷などは、お断りいたします。

本会議や委員会などの傍聴について（お願い）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、しばらくの間、本会議や委員会などの傍聴については、次のとおりとさせていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

議　　場：傍聴なし
委員会室：傍聴なし

※本会議の模様は、インターネットによる配信やテレビ鳴門での放送にて、委員会の模様は、インターネットによる配信にて、視聴できますのでご利用ください。

令和３年第３回定例会の予定（９月８日～９月30日）

日	月	火	水	木	金	土
9月5日	6	7	8 開会／本会議 予算決算委員会 全員協議会	9 一般質問 通告締切	10	11
12	13	14 一般質問（代表）	15 一般質問（個人）	16 一般質問（個人）	17 総務文教委員会	18
19	20	21 生活福祉委員会	22 産業建設委員会	23	24 予算決算委員会	25
26	27	28	29 議会運営委員会 全員協議会 議会運営委員会	30 本会議／閉会 予算決算委員会 全員協議会	10月1日	2
3	4	5	6	7 予算決算委員会	8 予算決算委員会	9
10	11 予算決算委員会	12 予算決算委員会	13	14	15	16

■（赤字）はケーブルテレビ中継とインターネット中継、■（緑字）はインターネット中継を行います

議会を動画で見てみよう！

本会議と委員会の模様は、インターネット中継と録画配信でご覧いただけます。なお、本会議の模様は、テレビ鳴門でも生放送に加え、録画放送を行っています。ぜひご覧ください。

《議会広報委員会》

委 員 長：高麗　裕之
副委員長：宅川　靖次
委　　員：東谷　伸治・宮崎　　明・山根　　巌
松浦　富子・潮崎　憲司・秋岡　芳郎
上田　公司

■会議録を見てみよう■

次の２つの方法で一般質問などの内容を詳しく確認することができます。

【議会事務局の窓口で見る】

①役所本庁舎３階の議会事務局へお越しください。

②見たい会議録をお伝えください。

【ウェブサイトから見る】

①「鳴門市議会」を検索

②鳴門市議会公式ウェブサイト内の「会議録検索システム」から見たい会議録を検索

URL　https://ssp.kaigiroku.net/tenant/naruto/pg/index.html

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。